

各競技で熱戦！ 松浦市民体育大会

第4回松浦市民体育大会の、10月18日までに行われた競技の結果をお知らせします（敬称略）。

ソフトボール

9月14日～10月18日

市民運動公園

〔一般の部〕

① 法知アスレチックス

② バッカス

〔実年SPの部〕

① 星同クラブ

② 御厨クラブ

〔壮年SPの部〕

① かしら会

② 星同クラブ

グラウンドゴルフ

10月14日

市民運動公園

① 近藤暁子（さわやか）

② 松田一徳（今福愛好会）

③ 山崎貢（小船）

④ 辻田真二（さわやか）

⑤ 松本厚（郭公尾）

⑥ 川村エミ（福島三和会）

⑦ 西浦洋子（前田）

⑧ 荒岩嘉助（中野クラブ）

⑨ 野口トラエ（今福愛好会）

⑩ 中村弘明（フレンド）



バレーボール教室が開催



松浦市バレーボール教室が11月7日、松浦スポーツセンターで開催されました。

松浦市運動部活動活性化推進事業の一環で、指導力と競技力の向上を図ることにより運動部活動に意欲的に参加する生徒を育てることを目的として教育委員会が開催したものです。

この日参加した市内中学校バレーボール部員と指導者など約100人は、県立長崎北高等学校教諭で、もと北京五輪代表の朝長孝介先生や長崎県教員チーム選手5人から、強打のレシーブの仕方やスパイクの打ち方などの指導を受けました。

中世の松浦 (13) 鷹島海底遺跡

左の写真は平成14年度の神崎港改修工事に伴う調査で出土した「王百戸」の文字が墨書きされた中国福建省で焼かれたものと思われる青磁の碗です。口径は16センチ・器高は6・8センチあり、「王百戸」の「百戸」は、百人単位の指揮官である「王」氏個人の所有を示すものなのか、あるいは「王百戸」隊の備品として購入時か支給される際に書かれたものなのか不明です。

昭和49年に神崎港内の砂浜から採集された「管軍総把印」の「総把」に次ぐ元の軍団の編成を示す2例目の資料になります。

この青磁碗は、13〜14世紀に日本国内に多量に輸入された中国福建省龍泉窯系の青磁と比較すると、特に質の高い青磁というものではありません。今後の資料の増加にもよりますが、日本国内では多量に輸入された形跡は今のところ認められません。



▶ 鷹島歴史民俗資料館で展示中の青磁の碗



トロイ先生 (アメリカ出身)

Dandan Matsuri だんだんまつり

11月8日、「木場棚田だんだんまつり」を見に、川棚町へ行きました。このまつりは森と田の中に囲まれたどこかよくわからないところで開催されましたが、大きなまつりのようににぎやかでした。地域住民の支援と、地元の中学生によるコンサートは寒い気候に暖かさを加えていました。「ウリボウズ」のレースは確におもしろいものでしたが、棚田の端に沿ってろうそくが燃えている光景はすばらしいものでした。谷に開かれたその美しい風景を言葉で表すことができません。皆さんもぜひ行って、自分の目で経験してみてください。

今年のまつりは、前例がないほどの外国人が訪れていました。温かい鍋をいただき、温かい笑顔で迎えられ、自然と心がつながって、言葉を交わさなくてもお互いを分かり合えるととても良い雰囲気でした。川棚の皆さんと今年のまつりの準備にかかわられた皆さんに心から感謝しています。

